

根切り刃の取り付け方法

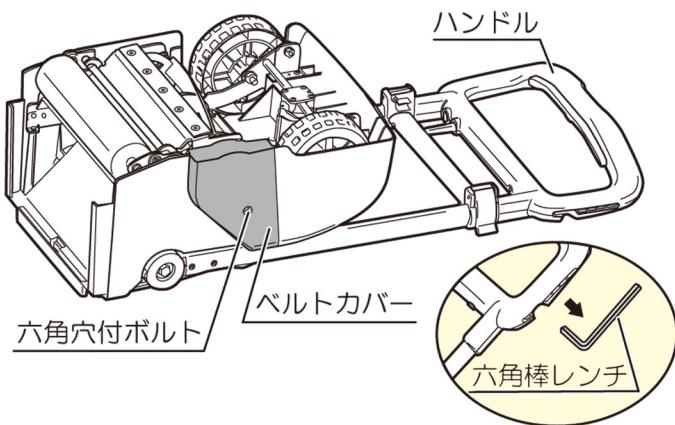
⚠ 警告

- 刃物交換のときはスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。充電式の場合は、電池パックを取り外してください。不意な始動によるけがの原因になります。
- 刃物交換の際は、必ず手袋などで手を保護し、刃先に十分注意してください。けがの原因になります。

1 ベルトカバー、ベルト、防じんプレートの取外し

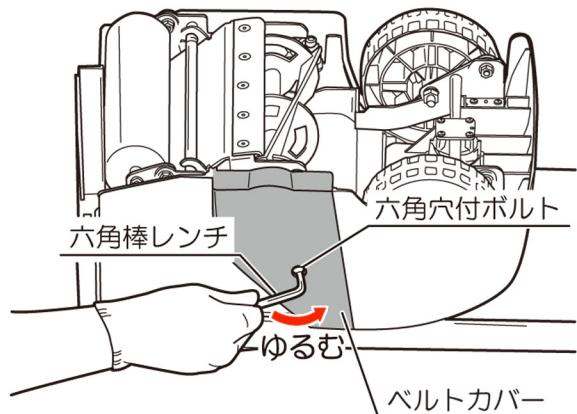
① 六角棒レンチを取出します。

六角棒レンチ（5mm）はハンドルに収納してあります。



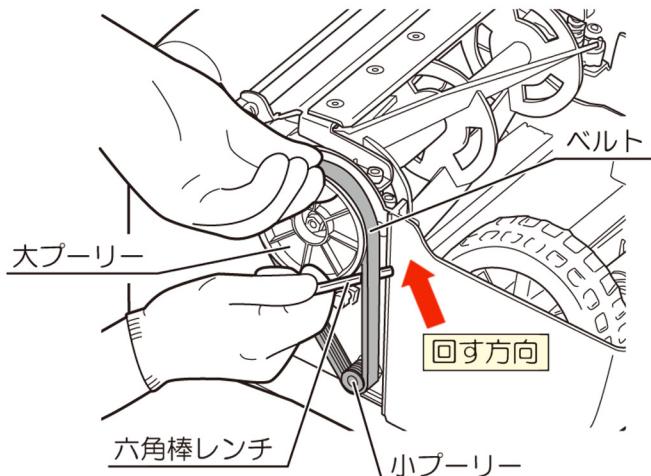
② ベルトカバーを取外します。

六角棒レンチで六角穴付ボルトをゆるめます。



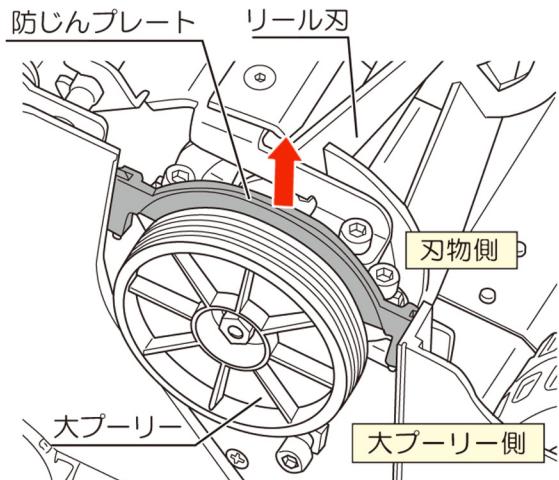
③ プーリーからベルトを取外します。

六角棒レンチをベルトと大プーリーの間にはさみ、ベルトを外側にねじりながら、矢印の方向に回して、大プーリー側からベルトを外します。



④ 防じんプレートを取外します。

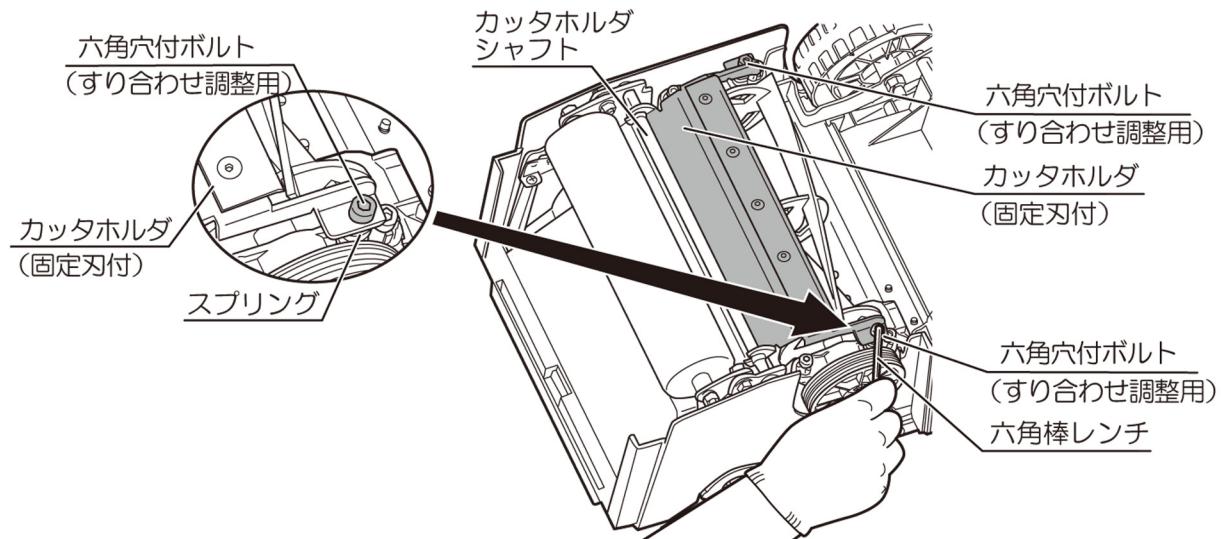
⚠ 防じんプレートの向きを確認しておいてください。



2 カッタホルダ（固定刃付）の取外し

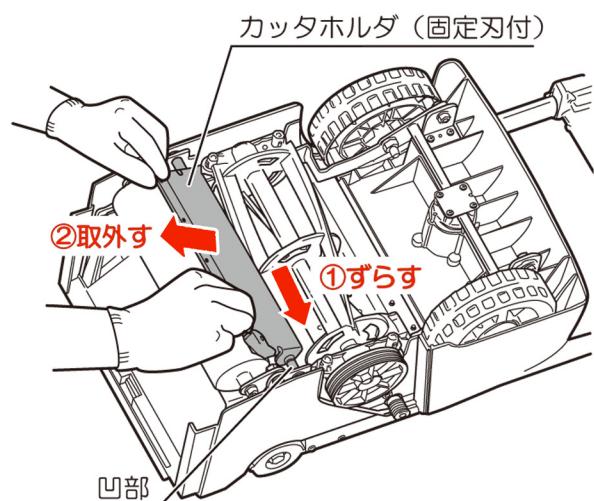
①六角穴付ボルト（2本）をゆるめ、取外します。

六角棒レンチで六角穴付ボルト（すり合わせ調整用）2本をゆるめ、六角穴付ボルト、カッタホルダ（固定刃付）、スプリングの順に取外します。



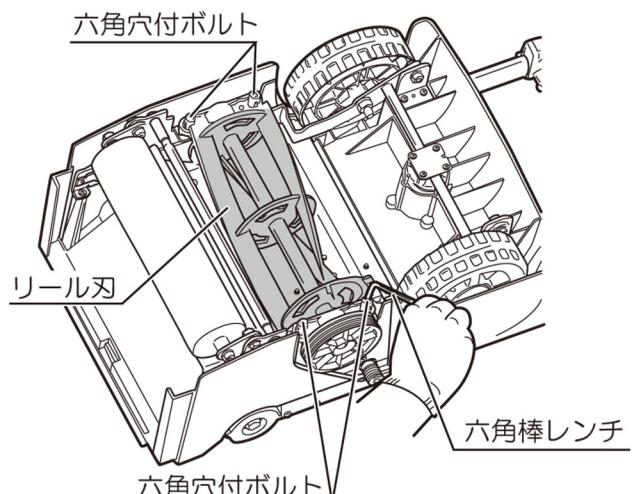
②カッタホルダ（固定刃付）を取外します。

カッタホルダは矢印①の方向にずらして、カッタホルダシャフトの凹部から取外します。



①六角穴付ボルト（4本）をゆるめ、取外します。

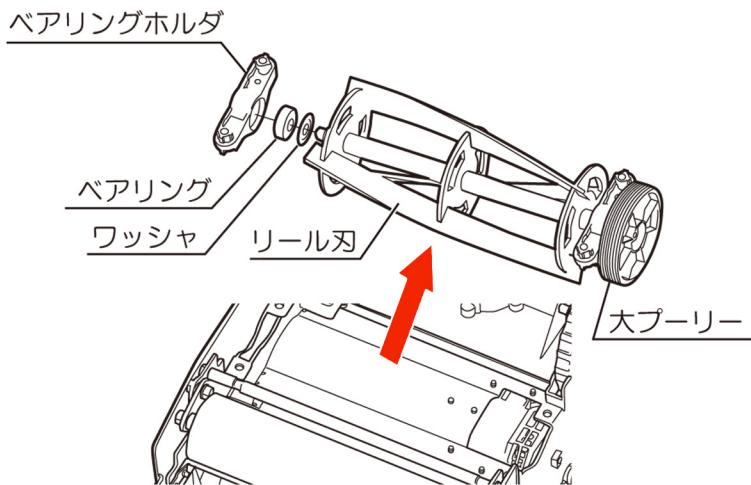
六角棒レンチで六角穴付ボルト(4本)をリール刃の刃先に注意しながらゆるめ、取外します。



② リール刃を取外します。

リール刃を持上げ、リール刃を取出します。

! リール刃、ワッシャ、ベアリング、ベアリングホルダ、大プーリーが一緒に外れます。



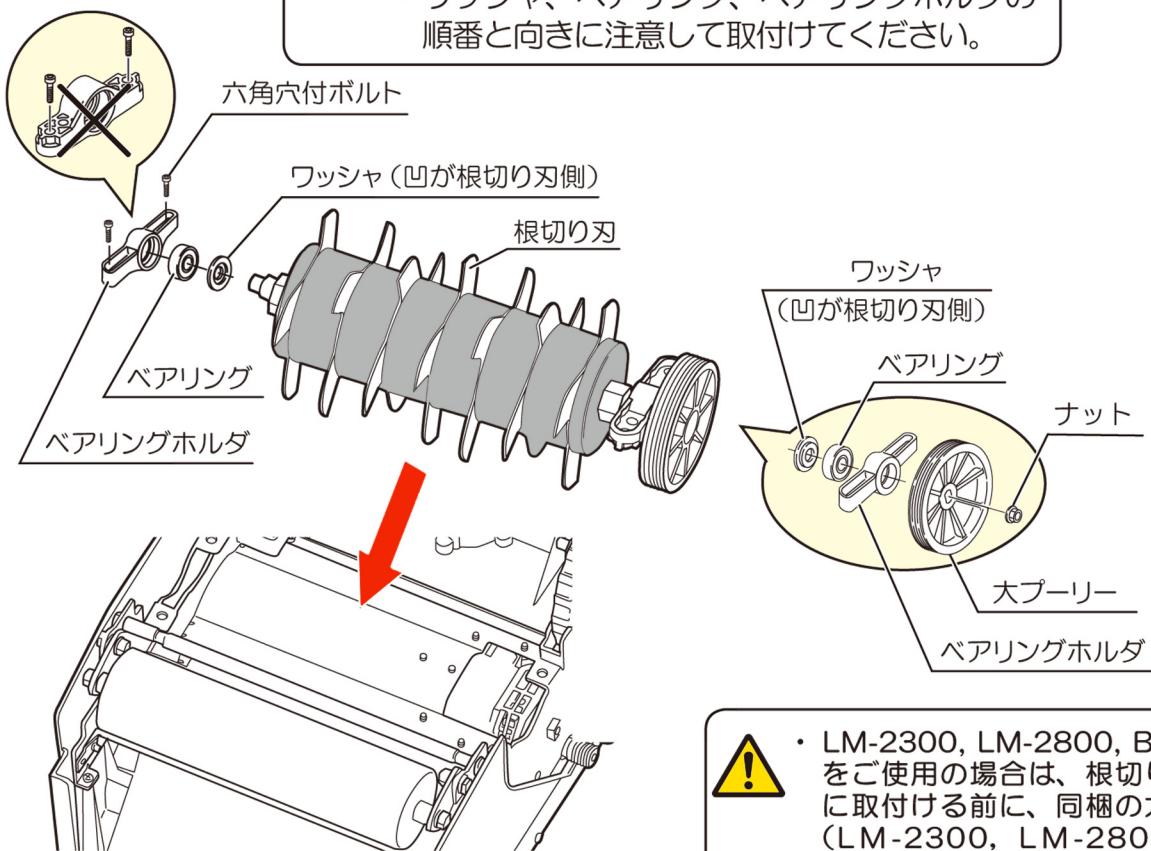
根切り刃の取付け

1 根切り刃の取付け

① 根切り刃を本体に取付けます。



- ・取付けの際に、ワッシャ、ベアリング、ベアリングホルダが外れることがあります。
- ・ワッシャ、ベアリング、ベアリングホルダの順番と向きに注意して取付けてください。



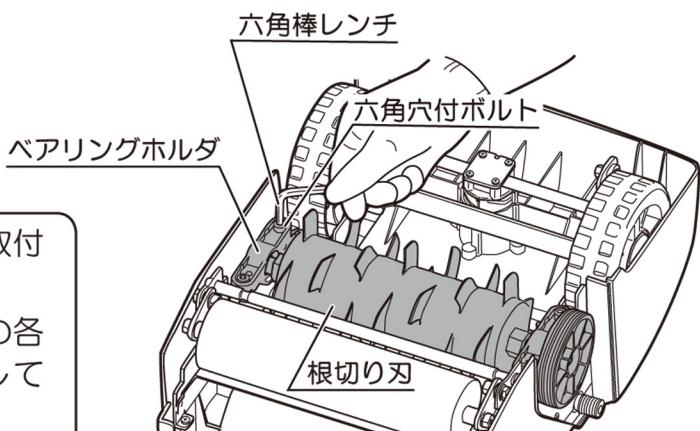
- ・LM-2300, LM-2800, BLM-2300をご使用の場合は、根切り刃を本体に取付ける前に、同梱の大プーリー(LM-2300, LM-2800, BLM-2300用)に付替えてください。
- ・大プーリーはお手持ちのスパナ(10mm)でナットをゆるめて取外してください。

根切り刃の取付け

② ベアリングホルダを固定します。
六角棒レンチで六角穴付ボルト4本を締付けます。



- ・カッタホルダ（固定刃付）は取付けないでください。
- ・根切り刃を回転させて、本体の各部に接触しないことを確認してください。

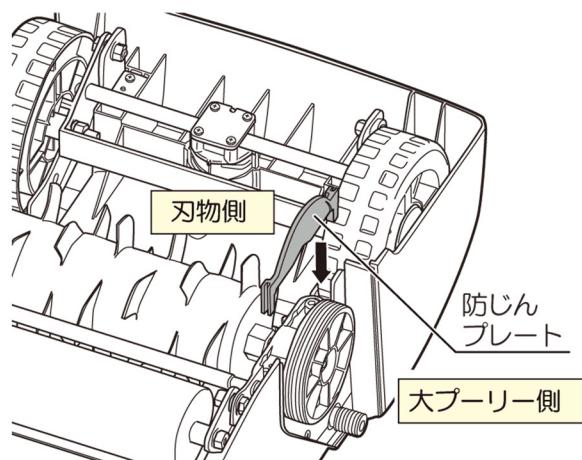


2 防じんプレートの取付け

防じんプレートを取付けます。

防じんプレート

円弧部分に凹凸がある面が大プーリー側になります。



3 ベルトの取付け

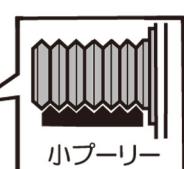
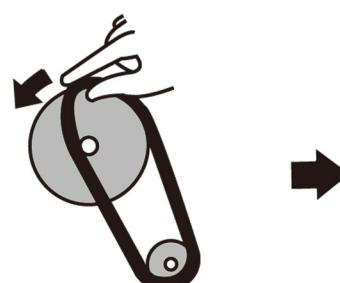
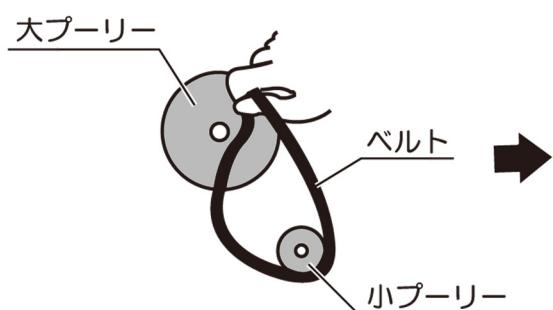
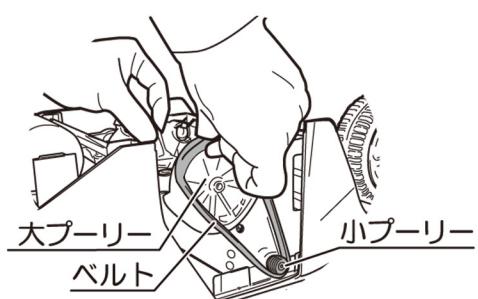
プーリーにベルトを取付けます。

(取付け方)

① 小プーリーの溝にベルトを確実に引っ掛けます。

② ベルトを大プーリーの溝に引っ掛けながら回し、確実に溝に入れていきます。

③ 大、小プーリーの溝に正しく入っているか、確認してください。



4 ベルトカバーの取付け

⚠ 注意

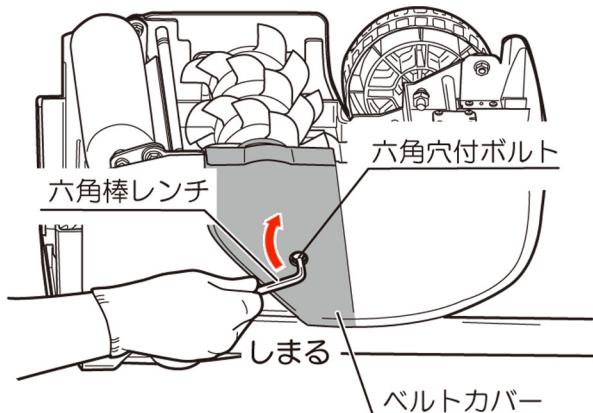
- ・使用するときは、必ずベルトカバーを取付けてください。
けがの原因になります。

① 六角棒レンチで六角穴付ボルトを締付けます。

② 六角棒レンチ（5mm）をハンドルに収納します。



六角棒レンチは確実に収納してください。
収納が悪いと六角棒レンチが脱落し、紛失するおそれがあります。



根切り作業

1 根切り作業とは

高麗芝、野芝、ベント芝、バミューダ芝などの芝生は地面から10mmくらいの深さに「ほふく茎（けい）」が網目のように広がっています。

この「ほふく茎」を途中で切斷することで、根の発育を活性化することができます。

2 作業方法

- 根切り作業は、4～6月（この間に1回）の芝が成長する時期に行なうと効果的です。



作業は一方向のみ行ない、重ね切りはしないでください。
重ね切りをすると、ほふく茎が小さくなり芝を枯らすおそれがあります。

